

単元名：

「水はどこから」

(全10時間扱い中 第10時)

授業日時 2019年9月17日(火) 第1校時

授業学級 4年西組

授業会場 4年西組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

いままでに学んだことを生かして、水の循環を自分なりにまとめることで水を守ることに自分も関係していることを実感し、自分たちが水を守るためにできることを考えることができる。

(2) 授業のポイント

- ・自分たちのもともと水が届く仕組みを考える場面で、自分たちが使った水がどこへ行くのかに興味を持った子ども達が、下水処理の仕組みについて学んだ。【前時までの子どもの様子】
- ・今までの学習を振り返ることを通して、自分たちが使用している水がどのように循環しているのかを考えまとめる。【授業者の手立て】

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 今までの復習 問題：水はどこから来てどこに行くのかをまとめよう 2. 見通しを立てる	○「前回やった下水処理場から川に流れた水はどこにいくのかな」 ◎「海までながれるよ」「海まで行ったらどうなるんだろう」「雲になって雨を降らせるよ」「長野市に行く」 ○「はじまりと終わりはどこなのかな」 ◎「森」「雨」「ダム」「海」「循環しているからないよ」 ◇この後に必要となるので板書する ○「どこなんだろうね、探してみようか」 ◎「探したい」「最初だから源流じゃないのかな」 ○「何を言えば分かりそうかな」 ◎「教科書」「今までの資料」「地図でたどっていく」	10
	【学習課題】いままでの資料や教科書を用いることでまとめられそう		
展開	3. 資料や教科書を見てまとめる	○「自分で調べてまとめてみよう」 ◇教科書や今までの資料、ワークシートを用いて自分たちでまとめる ○「その施設でどんなことをしているのかの簡単な説明も入れておいてね」	13
	4. 全体で確認する	○「水はどこから来てたかな」 ◎「はじめは森でダム、浄水場、水道管、私たち、下水道、川、海って流れていく」 ◇それぞれの場所でどういったことをしているのかを確認していく ○「海まで流れたらどうなるのかな」 ◎「雲になって雨を降らせるよ」「どうなるんだろう」 ★スクリーンとデジタルペンを用いて循環を確認する	10

	5. 自分たちならどうするかを考える	○「皆にまとめてもらったけど、この資料見てみてどう思うかな」 ★PowerPoint をスクリーンに表示して日本の水不足の資料を見て水を守らなければいけないことを確認する ◎「自分たちの使える水って少ないんだね」「海水ってこんなにあるんだ」「循環していても水は大切にしないといけない」 ○「自分たちにできることってどんなことかな」 ◎「節水する」「ボランティア活動に参加する」	7
		【評価（対象）】水の循環をまとめ、水を守るために自分ができることを考えることができる（ワークシート）	
終末	6. 感想	○「今日分かったことや感想を書いてみよう」 ◎「水が循環していることが分かって良かった」「自分たちが使った水が自分たちの所に戻ってきていると知って驚いた」「自分たちも水を守らなくてはいけないなと感じた」「水を守るために節水を心がけていきたいと思う」	5